

カビリアの夜 (1957)

LE NOTTI DI CABIRIA

CABIRIA [英]

NIGHTS OF CABIRIA [米]

LES NUITS DE CABIRIA [仏]

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンス

製作国 イタリア／フランス

色彩 B&W

時間 111分

初公開日 1957/11/09

公開情報 イタリフィルム=NCC

【解説】

ローマ郊外、河で少年たちが遊んでいる。そこへ、男に騙されバッグを奪われた女が叩き込まれて大騒ぎ。娼婦カビリアは幾度となくこんなことを繰り返してきた。ある夜、有名な映画スターに拾われ、夢のような生活を垣間見るが、喧嘩別れしたはずの彼の恋人が戻ってきて追い出された。不幸続きを嘆く彼女に仲間は聖母寺院の参拝を勧める。そこで強い靈的体験をした彼女だが、群衆にもまれ動転し、彼らを激しくなじるのだった。ある夜、ふらりと入った見せ物小屋で奇術の実験台にされる彼女。催眠をかけられ、奇術師の提案した架空の人格オスカーを相手に自分を語る。帰り道、彼女の話に感動したという青年が声をかけ、自分の名がオスカーなのだと告げる。それから幾度かのデートを繰り返し、遂に結婚を申し込みられた。貯金と家を売り払った金を持参金として携えたカビリアは青年と避暑地に遊ぶ。しかし、湖を望む峠で彼女を殺しかける彼もまた、他の男と変わらなかった。打ちひしがれて歩く夜道。歌い騒ぐ若い男女が彼女の横を通りすぎ微笑みかける。思わず笑い返すカビリア。どうしようもなく楽天的な、無垢の魂を持つ女なのだ……。この物語が後にブロードウェイ・ミュージカル「スイート・チャーリティ」とされ、シャーリー・マクレーン主演で映画にもなった。

【クレジット】

監督	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini
製作	ディノ・デ・ラウレンティス	Dino De Laurentiis
脚本	フェデリコ・フェリーニ エンニオ・フライアーノ トゥリオ・ピネッリ	Federico Fellini Ennio Flaiano Tullio Pinelli
撮影	アルド・トンティ	Aldo Tonti
編集	レオ・カトツォ	Leo Catozzo
音楽	ニーノ・ロータ	Nino Rota
脚本助手	ピエル・パオロ・パゾリーニ	Pier Paolo Pasolini
出演	ジュリエッタ・マシーナ フランソワ・ペリエ アメデオ・ナザーリ アルド・シルヴァーニ ドリアン・グレイ フランカ・マルツィ エンニオ・ジロラーミ	Giulietta Masina カビリア Francois Perier オスカー・ドノフォリ Amedeo Nazzari アルベルト Aldo Silvani 催眠術師 Dorian Gray ジェシー ¹ Franca Marzi ワンダ Ennio Girolami アムレト